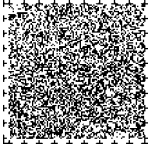


リハビリテーションに関する情報収集及び提供



障害関係機関との情報ネットワークを構築し、国内外の障害のある方のリハビリテーションに関する情報を収集し、障害当事者や関係者が必要とする情報を提供しています。

■ 高次脳機能障害情報・支援センター Web サイト http://www.rehab.go.jp/brain_fukyu/

情報発信・普及啓発

高次脳機能障害者支援に関する施策や国内外の情報を高次脳機能障害情報・支援センターのウェブサイトを通じて発信します。

関連機関との連携

全国連絡協議会等を開催し、各都道府県の高次脳機能障害支援拠点機関と連携して、地域における支援の充実を図ります。

研 修

高次脳機能障害支援拠点機関の職員等に対して、支援技術習得に関する研修を実施します。

調査研究

各種支援プログラムの成果を検証して改正します。社会資源調査や、各種実態調査を行い、支援体制の整備に役立てます。



■ 発達障害情報・支援センター Web サイト <http://www.rehab.go.jp/ddis/>

情報収集

- ・ 正確でエビデンスのある情報の収集および整理
- ・ 発達障害に関する研究情報、イベント情報の収集および整理

情報分析

- ・ 有識者、研究者等を招集し、情報分析会議で検討
- ・ 記事の執筆及び定例会議にてウェブサイト掲載記事の確認

情報発信

- ・ ウェブサイト運営（週1回更新）
- ・ 全国の発達障害者支援センター等への情報提供

調査・研究

- ・ 厚生労働科学研究
- ・ AMED
- ・ 東日本大震災の被災地での調査等

発達障害情報・支援センター 国立障害者リハビリテーションセンター

発達障害に関する国民の理解を促進し、発達障害のある人たちが自信や誇りをもって生活できるように、信頼のおける情報を提供するとともに、様々な形での間接支援を行っています。

連 携

- ・ 国立のぞみの園
- ・ 発達障害者支援センター
- ・ 発達障害教育推進センター

教育・福祉連携推進

- ・ トライアングル・プロジェクトの実現
- ・ 教育分野と福祉分野のコーディネート

自治体訪問

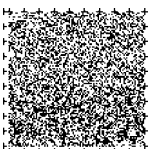
- ・ 厚生労働省、外部専門家と連携して自治体を訪問
- ・ 発達障害支援体制の整備、構築を支援
- ・ 自治体の好取組事例を情報収集

普及・啓発

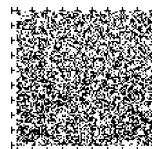
- ・ 支援者向けセミナーの開催
- ・ 世界自閉症啓発デー日本実行委員
- ・ 国研修の企画、立案
- ・ 全国合同会議の主催

地域支援推進

- ・ 地域の困難事例の把握と支援の協働
- ・ 好事例の情報収集
- ・ 地域における研修の企画、開催
- ・ 地域支援マネージャー全国会議の開催



■支援機器イノベーション情報・支援室 Web サイト <http://www.rehab.go.jp/innovation/>



補装具をはじめとする支援機器に関する様々な情報を総合的に発信すること等を通じて、障害のある方の日常生活や社会生活を支援していきます。

◆障害のある方の支援機器に関する情報発信

◆補装具等の普及促進を図るための関係機関との連携支援



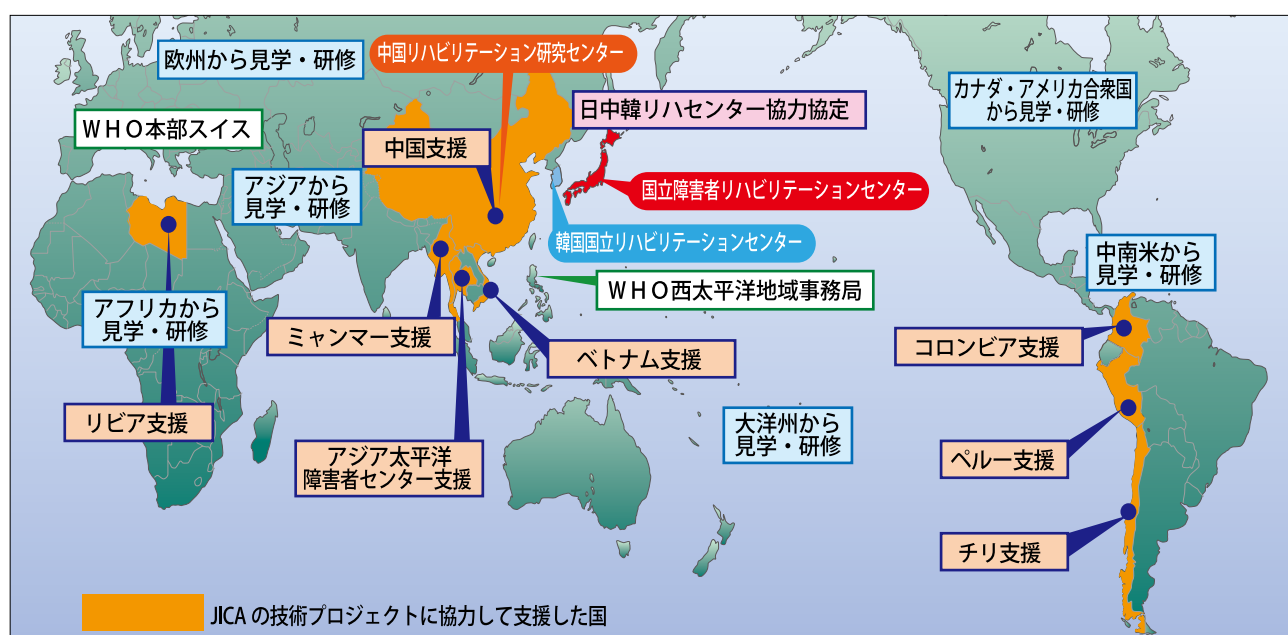
小児筋電義手の普及促進

◆補装具完成用部品指定申請の事前審査



リハビリテーションに関する国際協力

国際機関、海外の関係機関との協力、交流を行うとともに、センターが有するリハビリテーション技術を活用して、開発途上国におけるリハビリテーションの推進に貢献しています。



■WHOへの協力

障害の予防とリハビリテーションに関するWHO（世界保健機関）指定研究協力センターとして、WHOの活動への協力、西太平洋地域の協力センターとの連携活動、国際セミナーの開催等を行っています。

■海外の視察者等の受け入れ

アジアをはじめ、世界各国からの視察者に、センターの活動を紹介しています。

■海外の専門家への技術支援

海外研修員の受け入れや職員の派遣を行い、開発途上国に対する技術支援をJICA（国際協力機構）等に協力して、行っています。



■海外の関係機関との協力

日本・中国・韓国のリハビリテーションセンターの連携事業をはじめ、海外の関係機関との協力を行っています。